



笑顔がいっぱい夢いっぱい
拍手で迎えられる新1年生

のぼりベツ

広報

'93
5.1
No.511

躍

動

登別大谷高校女子バレー部



川村監督ひきいる女子バレー部の皆さん

「さあ、いこう！がんばろう！」
登別大谷高校体育館には、女子バレー部員の元氣な掛け声が響きます。

登別大谷高校女子バレー部は、三月二十日から東京都代々木体育館で開かれた第二十四回全国高校バレーボール選抜優勝大会（春の高校バレーボール大会）に三年ぶり五度目の出場をし、初の三回戦進出を果たしました。

同バレー部は、監督の川

村博美さんが赴任した昭和五十二年に結成され現在、三年生九名、二年生五名、一年生七名の総勢二十一 명이活動しています。練習は、午後三時過ぎから始まり午後八時まで。土曜日、日曜日にも休みなく午前九時から午後六時まで厳しい練習が続きます。

初戦突破を目標にして挑んだ今大会では、一回戦の宮崎日大（宮崎県）と二回戦の安田女子（広島県）を持ち前の粘り強さとチームワークでフルセットの末2-1で下しました。三回戦の淑徳学園（東京）には惜しくも0-2で敗退し、ベストエイト進出にはなりませんでしたが大健闘を果たしました。

川村監督は、「うちの特色は、エースの佐々木みきを中心とする攻撃型のチームなんです。しかし、今回の試合はエースが故障でベス



トコンディションではなかったのですが、その分ほかの選手達が頑張ってくれました。接戦をものにしたのは大きな成果で、今後選手達の自信や励みになります」と今大会の戦果について語っていました。

キャプテン兼セッターの加藤珠美選手（三年生）は、「接戦となった一、二回戦は、絶対負けない、サーブ権を取り返すんだ」という気持ちで粘りました。三回戦は、自分達のペースを取り戻せないうちに終わってしまいました。初めての全国大会なので緊張しましたが、精一杯頑張りました」と、今大会を振り返ってくれました。

また、川村監督は、「バレーボールは人間形成のためのひとつの過程なんです。苦しい練習に耐えて頑張るこの経験が社会に出るとき

そして母親になったとき、きつ

と役立ちますよ。今年の一年生の入部は七名ですが、市内の中学校からの入部は一人もなく寂しいですね。市内の小・中学校のクラブ活動や指導者が、今以上に充実して底辺が拡大すれば、もっとこの町に溶け込んだバレー部になると思います」とも話してくれました。身長が一八二センチのエース佐々木みき選手は、室蘭市立御前水中学校出身の二年生で、全日本ユース（高校生を対象とする全日本のチーム）の候補選手として注目を集めています。

今後の試合は、六月に開かれるインターハイ予選。遠征には川村監督が自ら運転手を務めるマイクロボスに乗って出かけます。

選手皆さんケガをしないように頑張ってくださいね！

魚拓は始めて五年になるね。長崎屋で実演を見て、きれいだなって思ってたね。自分で釣った魚もあるよ。北海道魚拓展には毎年出展している。始めた年に出したのが入選。そして、去年は鯉の作品で最高賞の魚拓道展賞をもらえたんだよね。そして、今年も入選できたんだ。登別で魚拓をやっている人は三十人くらいかな。魚拓にするのが難しいのは、鱗のない魚でもコツを覚えればそれ程でもないよ。

魚拓には直接法と間接法があつてね。僕がやっているのは間接法。魚のりをつけてその上に布をおいて、綿の球でポンポンと色をつけていくやり方ね。こっちの方がごまかしがきくからね。色は印刷用のインクを自分で調整して使っているよ。

であいおれあいの

深谷 勝彦さん (64歳)

若草町在住



趣味は他にもあって、何でもするんだけどまとまったものはないねえ。僕は小樽生まれだからスキーは得意だったよ。今思えば天狗山で良く滑ったもんだよ。一緒に滑った仲間がオリンピックに行くってんだから、僕も十六歳で予科練に行かなかつたら、もしかしてとも思うねえ。

室蘭の新日鉄に勤めてて、三十六歳の時から独身寮の寮長をやつてね。これが三年の約束だったはずが、結局十八年間もやることになつてしまつてね。寮は、若い人ばかりだから、借金の相談から、恋愛の相談までしたよ。警察にも寮生を引き取りに一日おきに通つて顔見知りにもなつてね。ある時

は父親、ある時は兄貴と風でね。家内は、母親代わり見たいなもので、寮生の顔色を見て何かあつたつて分かつちやうんだ。家にはいつも寮生達が入り出して、カギをかける暇がなかつたね。寮に帰らないで僕の家に来てご飯を食べ歩いてくんだから。でもね、みんな親元を離れて来てたから家庭の雰囲気が悪しかったらどうね。その寮生達の仲人も二十組程やつたし、結納が一日に二回なんてこともあつたよ。

寮長のあと、今度はホテルの支配人。北湯沢に会社の保養所があつてね。これがまた大変。「いらつしゃいませ」「ありがとうございしました」なんていうのがなかなか言えなくてね。だってそれまでは寮生の監督してたんだから。のん

市民登場
友達の輪

びりするつもりで行ったのが大間違い。風呂掃除から、買い物まで何でもやらなきゃならないんだもの。でも慣れると良い所だね。もしそこで定年を迎えていたら、ずっと住んでいたね。帰りたくなかつたもの。とにかく普通のサラリーマンやっていたんじやとても味わえない事ばかりだったね。

うちはね、家系図を作つてあるんだよ。原戸籍をとつて調べたり、地方にいる親せきが調べたりね。およそ八百年前まで分かつたんだけど珍しいよ、こんなに分かつたのはさ。これを息子達が絶やさないうで残して欲しいと思つているんだよ。

次回は新生町にお住まいの西川みち子さんです。お楽しみに！

市民リポーター・大屋二三枝

市民海外派遣研修

市は、国際感覚を備えた人材を育成し、今後のまちづくりになんかしてもらうため市民を海外に派遣する研修を行っています。三回目を迎えた市民海外派遣研修事業は、過去二回市民団体の推薦者を代表に派遣していましたが、今回は初めて一般公募方式としました。二月二日から六泊七日の行程で七名の方が、ニュージーランドとオーストラリアの二カ国に研修テーマをもって見聞し、帰国後そのテーマに基づく報告書を市に提出しています。

四月八日、直接素肌で触れた異国の地はどのような印象だったのか、またどのようなところがまちづくりに生かせるのか、座談会を行いました。なのでその内容を紹介します。



司会 今回の海外研修には三つの特徴がありました。一つは参加者自身が個別のテーマを持ったこと、二つ目は現地解散方式を取り入れたこと。もう一つ特徴的なことは、ニュージーランドのお国柄で農場での宿泊（ファームステイ）です。

個別研修のテーマに関してですが、まず工藤さんの場合は、リゾート性を考慮した観光施設整備の在り方をテーマとしましたが、どのような印象を持たれましたか。

長期滞在できる施設が充実

工藤さん 両国とも気候的に暖かいところで、滞在型の宿泊観光が向いていると思います。登別温泉は一泊のツアーが殆どで体験できるような施設はないですね。その点ニュージーランドは、施設利用

の料金が安いです。オーストラリアのシーワールドは、海にこだわるのであれば、全部「海」を体験でき、スケールも大きい。宿泊施設に關しても滞在型に向くような洗濯機、キッチンが備わっているのが多く、金額も安いようでした。日本人はあまりにもサービスを提供し過ぎて、その分お金をとる。向こうはセルフサービスで、個人個人が楽しめるような施設が随分あったのではないかと思います。

川内さん ロトルアは北島の中心的な観光名所ですが、観光にマオリの伝統文化が位置付けられています。私達はロトルア滞在中で「ナイショー」という形でマオリの踊りに、一緒に参加させてもらいながら観賞することができました。マオリの伝統文化の木彫作品や教育施設など表面的ですが、マオリの状況を、学ぶ事ができました。マオリ語は元々文字のない言葉で口承的なものだったんですが、ニュージーランドでは、文字化されて大事にされているというのにも興味がありました。

司会 ロトルアには色々な宿泊施設があったようですが、それらは行って見てどう感じましたか。

川内さん 向こうの紋章は、絵のような感じでその中にマオリの人と白人の農夫が並んで立ち「T A T O U T A T O U」というマオリ語の文字がアルファベットで書かれています。そのマオリ語は「我らと共に」という意味で、マオリと白人（パケハ）と一緒にまちづくりをして行くというロトルア市の姿勢を象徴したものでした。

司会 ニュージーランドの北島には、マオリという先住民族が白人とともに住んでおりますが、個別研修テーマで先住民族の文化の保存や継承、観光利用とのかかわりをテーマとした川内さん、印象としてはいかがでしたか。

川内さん 次に外国人観光客を受け入れるその体制、特にインフォメーションについて興味をもって行かれた千葉さんどうでしたか。

先住民族マオリ

※インフォメーション=案内所

私たちの町にも国際的な施設を

千葉さん 空港内にあるインフォ

メーションセンターが目につきました。カウンターには三名のスタッフがおり、かなりの数のパンフレットが置いてあったのが印象に残っています。ニュージージーランドを訪れる観光客が多くなって、パンフレットも数カ国語の文字で書かれているので、受け入れに力を入れていると思います。滞在したホテルではホテルマンが、廊下ですれ違うとき会釈をし、自然に優しい表情をするのが印象的でした。基本的なあいさつがきちんとできているお国柄だなと思いました。

司会 ロトルアのインフォメーションセンターについてはどうですか。

千葉さん 今、インフォメーションセンターは七百万円程かけて改装中でした。外国人が気楽に利用できる国際的な施設として整備を進めているとのことでした。登別市にも大きいものじゃなくても、



座談会風景

そういう施設がきたらますます国際都市として発展できるのではないかと思います。

司会 サービス面なんですけど、ホテルのさりげない心づかいなどで、感心したようなことはありませんか。

千葉さん さ細なことですがフロントカウンターに小さなリングがあつて、飾っているだけのものだと思います。ただけると聞いて、さりげない心づかいがうれしかったです。部屋に日本茶が置いてあつたこともうれしかったです。

司会 研修体験を高校での社会科の授業にいかしたいと言うテーマを持って行かれた養口さん、具体的にどうですか。

「豊かさ」とは・・・

養口さん 最近日本人に問われることですが「豊かさ」とは何かということですね。欧米の文化では、遊ぶために仕事をして徹底的に楽しみますが日本人はせかせかしてますよね。行く前はいろんな本を読んだりして、そうなんだろうなあつて思っていたんですが、実際にオーucklandに行ってみて、やはりすごいなと思いました。町並みがきれいでその国の人々が町並みにお金をかけていること。ゴミひとつなく通りに面した商店でも意識的にきれいなまちづくりを心

掛けていること。更にニュージージーランドの人々の暮らしは質素で、何にお金を掛けているのかというと、家、住居に掛けているんですよ。ファームステイした家の人も言っていました。日本人はどうかというと、自分もそうなんですけど、せかせか仕事をして、お土産を山ほど買って、写真もたくさん撮る。それは文化の違いだから仕方ないんですけど日本人のゆとりのなさを肌で感じて来ました。

司会 ライフスタイルの違いが実際に歩いて印象深く残ったようですね。河村さんは、テーマパークにかかわる観光資源をどう活用しているのかが、研修テーマでした。そう言った角度から見るとどう感じましたか。

野外で遊ぶ傾向に

河村さん 私は、マリンパークで仕事をしますが、千人来ても一日、なんです。温泉に泊まっても次の日は洞爺とか行って、作られた世界でしか遊びができません。自分が行って来て豊かさというものを感じたのは、例えば湖でヨットにゆられてると

日程表

二月二日(火)	出発
二月三日(水)	オークランド
二月四日(木)	オークランド市訪問 ファームステイの体験学習
二月五日(金)	ロトルア
二月六日(土)	ロトルア市訪問
二月七日(日)	ロトルア
二月七日(日)	タウポ湖周辺視察、地熱利用状況見学
二月七日(日)	シドニー
二月八日(月)	現地解散

か、家族を伴って外に出ることだと気がついたんです。ですから、テーマパークに携わっていても、今後は来る人がいなくなるんじゃないかと。作られた世界に行くんじゃないかと。外に出て何かをしようとする。アウトドア思考になるのでは。緑豊かな庭を作るニュージージーランドの様子なんかをテレビや雑誌で情報を得ることで変わって行くんじゃないかと思っています。

司会 ロトルア周辺にはテーマパークはありませんが、年間百万人の観光客が訪れて、精一杯楽しんで行くんですね。観光資源としては色んなものを活用していると思うんですがその辺どうですか。

観光資源のいかし方

河村さん 観光客を数字で見るとロトルアは百万人です。登別は四百万人(日帰り含)。ニュージージー

帰国報告座談会

*ライフスタイル=生活のしかた
*アウトドア=野外



マオリ民族舞踊

ランドは、滞在型ですからそこに落ちるお金は莫大なものと感じました。牧場や農業なんかは観光とうまく結び付いていると思うんですが、自分達には珍しかったものが、向こうでは日常的なことだったんです。農業に深くかかわっていませんが、登別にも近くに札幌の農場がありますからソーシャルグリーンあたりは食事をさせたり、羊刈りを日常的に見せたりすることができると可能性はあると思います。



養口 一哲さん
高校教諭
片倉町在住



須藤絵美子さん
主婦
若草町在住

司会 今回の研修で、町を見たり歩いたりして、特に印象の残ったことは。
川内さん シドニーでは自分で観光スポットを選び、見れるところは精一杯見て自分の足で歩けたというのが感激でした。日本にはない大陸の広さを感じ、夏の暑さも日本と違い強烈でした。
司会 工藤さんロトルアで温泉に入ってきたようですが、どうでしたか。
工藤さん 日本人の入浴方法は、疲れをいやすとか保養をかねてますが、向こうの入浴はリウマチを治すためとか目的をもつての入浴です。ロトルアでポリネシアンプールという露天ぶろが八つに分かれているところで入浴したんですが、温泉のお湯を活用しているものが結構あったと思います。
司会 日本人観光客として行って、向こうの日本人観光客についてどういう印象を持ちましたか。
日本人観光客になったとき
須藤さん 一言で言って「こーう慢」かなって。まず看板も日本語であって、それは必要があるからそう



河村 誠さん
自営業
鷺別町在住

されるのだと思いますが残念な気がしました。登別も外国人用の案内看板を作るようですが、できればやめて欲しい。町としてプライドを持って観光客にこびないサイビスをして欲しいです。
司会 便利なことは便利ですがね。
須藤さん 確かに便利ですが、その土地に来たなら、その土地の言葉や習慣があつて、そういうものに接することで自分達の旅行の楽しみ方もあると思うんですが。
司会 意見の分かれるところですね。私達の町は国際レクリエーション都市を宣言していますし、色々な国からの来客に対して利便性、安全性を与えるのも、ひとつのサイビスだという考え方があって思いますが。そう言った意味でガイドブックや町並み表示なんかも各国の言葉を使ったりしますが、須藤さんは、自分がいざ、外国人」となつて見ると違うと感じた訳ですね。
また今回の研修は、ニュージーランドでファームステイをしました。須藤さんは、こちらでもホストファミリーをされています。何人かの人を受け入れていますよね。違いはありましたか。



ファームステイ クレランド宅

ファームステイ
須藤さん 何度かお世話させてもらってますけど、時間的余裕がなく主婦である私は招いたお客様にいつも忙しく接してしまっています。今回私がお世話になったところの、奥さんはゆとりを持って接してくれリラックスさせてくれました。一緒に同じ時間を過ごしてありのままを見せていただいて、一番それが滞在した人にとって何かを感じられると思いました。ホストファミリーとしてそうできるようにならなくてはと思いました。
司会 今回は三班に分かれてホームステイをしましたね。どんな家庭でしたか。
養口さん 私が行ったところはベリジョン経営もやっていてホームステイの受け入れは副業みたいで

*ホストファミリー=ホームステイの人を受け入れる家庭

した。忙しくてあまり話ができませんでしたが、先祖の写真を見せてもらったり店や娘さんの話などをしました。あと二日程泊まりたかったです。

司会 全然知らない家庭に泊った訳ですよ。緊張があったと思いますが、その辺りはどうでしたか。
養口さん 忙しくてリラククスなんていう暇がなかったです。八時に夕食になってそれまでは農作業を体験させられまして、やつとそれからご飯ですから。鳥肉のしょう油料理が出ましたね。日本人が来たからかなと思っただけですが、そうではなくて、しょう油は食料品店にあるそうです。

須藤さん 食事も質素ですよ。
川内さん 私が泊ったお宅は、テ・アワムツ地域で最初にファームステイを始めたところでした。さばけてましたし裕福な生活ぶりでした。奥さんは庭作りとか家事全般をやってドライフラワーや、ポプリを作ったり、ご主人は農業経営もかなりで、たまたまお孫さんが来て折り紙をしたりカブトの折り方を教えたり楽しかったです。
千葉さん 須藤さんと同じで、私達がホームステイしたお宅は、す



川内 良子さん
高校教諭
千歳町在住

ごくオーブンで、びじできれいに整頓されていて、リラククスさせてくれるんです。庭がきれいで手入れは日課になっています。料理は肉料理でした。おいしくてたくさんいただきました。

司会 共通テーマのひとつについてですが、温泉資源を活用したまちづくりの在り方について、どう感じましたか。

観光資源を保護しながら

工藤さん ロトルアは観光政策が進んでいると感じました。二十五年前近く吹き上げる間欠泉の保護についても、早い時期から取り組んでいました。ホテルなどの宿泊施設に温泉源を供給したため間欠泉の吹き出しが悪くなるという状況が発生したため、温泉資源を保護するというところで半径一・五kmの範囲しか供給しないという規制を設けたのこのことです。今はその政策が当たって間欠泉も元に戻っています。一番関心を持ったのは、地熱開発利用でした。クリーンエネルギーで、資源を有効活用していることがとても印象に残りました。



工藤 俱二雄さん
自営業
登別本町在住

司会 もう一つ、観光事業と農業のかかわりについてどうですか。

観光と農業のかかわり

河村さん 登別の観光事業は温泉がメインで登別の農業との関連性がなく、農業を余り観光資源としていないですね。ニュージランドでは、羊の牧場をアトラクション化したり、うまく観光と農業が連携していると思いました。それは農業に危機感を感じて来たからだと思えます。キウイフルーツが打撃を受けたり、羊の値段が下がったり経済的に観光と結び付けなければという転換期があったと思うんです。登別は今のところ危機感を持っていませんよね。農業だけでは食べていけないとなれば観光事業と必然的に結び付くと思いますよ。

司会 市は、中学生をこれからも海外に派遣しますが、今回の研修地は、その派遣先としてはどうでしたか。

大陸の風景はなつかしい

養口さん オーストラリアの大陸的な風景が好きなので率直のこ



千葉 由起さん
主婦
幌別町在住

ろぜひ中学生に体験させたい所ですね。せっかく行くんだから「カーツ」と暑い季節、そのほうが子供達は喜ぶと思います。風景は、やっぱり行って見てすごかったです。観光名所よりも野生のカンガルウラビーを見れる大自然や日本にないものを見せてあげるべきだと思います。

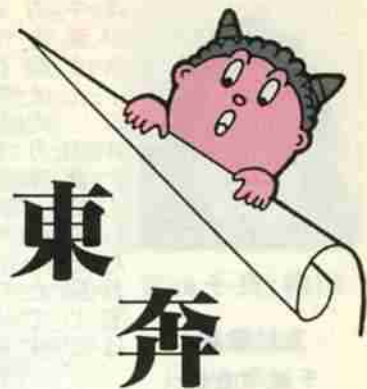
千葉さん 私も同じ意見です。中学生にとっては、絶対日本じゃ味わえないことが印象に残ると思います。

司会 日本では味わえない気候や大自然を体験させてやるのが勉強になりそうだといいことですね。本日は、お忙しいところご出席いただきありがとうございました。



ロトルアの間欠泉

※ポプリ=乾燥した花に香料を混ぜたもの (一種のにおい袋)
※アトラクション=客寄せのための出し物



東奔

ボカボカ陽気の五月。市内は、建設工事のラッシュです。今回は、その工事現場や着工の様相を取材しました。

幌別バイパス・立体交差橋

幌別地区では、国道三十六号の交通渋滞緩和を目的とした幌別バイパスと、踏み切りによる交通遮断の解消を目的とした立体交差橋の工事が進められています。



JR路線と国道をまたぐ立体交差橋



海岸沿いの幌別バイパス

両工事とも、完成・供用開始は十月の予定です。

室蘭開発建設部が昭和六十二年度に着工した幌別バイパスは、延長三・二キロで、海岸沿いに幸町から幌別町へ抜けることができます。

一方、立体交差橋は、幅員約十二メートル、二車線でロードヒーティングが施されています。JR線路と国道を高架でまたぎ、幌別バイパスと中央町をつなぎます。

完成後は、交通渋滞が緩和されるほか、国道から中央町への車の往来がスムーズになるなど交通体制が確立されます。

パロマ工業北海道工場

栄町の国道三十六号とJR線路に挟まれた旧富士工業跡地で、家庭用ガス器具メーカー、パロマ工業（本社名古屋市）の北海道工場が建設されています。



パロマ工業北海道工場完成予想図

同社は、米国、中国など海外にも幅広く進出している大手企業。市が誘致したこの工場は、国内では十二番目、北海道では初めての生産拠点になります。

操業当初の従業員数は、現従業員百二十人に新規採用百八十人を

サークル紹介

サークル名

パッチワーク花もめん

パッチワークは、小さな布をつぎ合わせ、間にキルト芯をはさんで図柄を刺して行きます。ひと針ひと針縫って、浮き出る模様が手作りならではの趣があります。バッグや壁掛け、ベッドカバーを作ります。

代表 大淵洋子さん (☎9252)



加えた三百人程。操業当初は部品製造を行い、三年後には完成品の一貫生産を行います。工場の進出は、登別市の産業構造の複合化や経済の活性化につながり、若者たちの市外流出の歯止めにもなると期待されています。

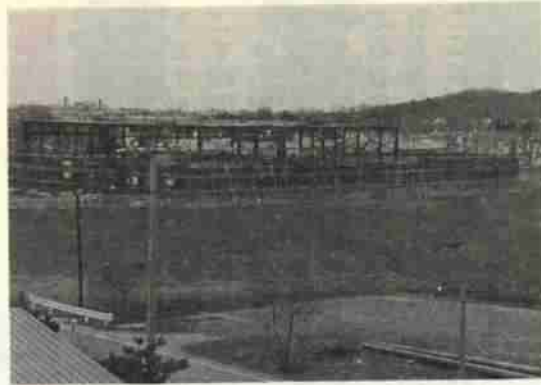
完成は八月中旬の予定。環境にマッチした公園のような工場が国道沿いに姿を見せ、皆さんの注目を集めることでしょう。

総合福祉センター

総合福祉センターが、片倉町の幌別川沿いに、その骨格を現しました。

完成は、今年の十月中旬。本格的開館は、来年四月になります。

このセンターは、次の機能を備えています。①デイサービス事業の実施、②軽運動・機能回復訓練



建設が進む総合福祉センター

などによる健康維持と増進、③市民が集い、交流をすることで、お互いの理解や、ノーマライゼーションの定着を図る、④社会福祉協議会や障害者団体、ボランティア団体などを同センターに集め、地域福祉推進の連携を図り、ボランティアやホームヘルパーの養成等を行う。以上が、地域福祉の拠点としての総合福祉センターの機能です。開館後は、保健婦やホームヘルパー、医療機関などによる「チー

ムケア」システムが導入され、高齢者や障害者一人ひとりに対して、きめ細かな福祉サービスが提供されます。

地球に優しい地元産品・工法

総合福祉センター建設は、地球環境に優しい製品を使用した工法を北海道で初めて採用しています。

その製品を使用した工法は、市内に本社を置く、コンクリート二次加工メーカーの上田商会（上田俊朗社長）が大手セネコンと共同開発したものです。

ふつう、鉄筋コンクリート造りの建設工事では、柱、梁、床工事を行うときに、南洋材ベニヤなどの木製合板を使用した型枠にコンクリートを流し込む工法を用います。しかし、この工法は一度型枠に使用した木製合板の大半を廃材にしなければならず、限りある森



新開発のPCF型枠を使用した工法。この枠の中にコンクリートが流し込まれ、そのまま建物の梁となる。

林の保全意識の高まりから、問題視されていきました。

今回開発された工法は、コンクリートを流し込む型枠を木製合板に代えて、新開発製品の高強度繊維モルタル（PCF）を部材とする薄肉の型枠を使用する方法です。

この枠は、コンクリートを流し込んだ後も、取り外さずそのまま建物の一部として使用できるので、従来のように木製合板の廃材を生じることがありません。

新開発の地元産品・工法は、型枠に南洋材ベニヤを使用せず、熱帯雨林の保全に寄与する、地球環境に優しい製品です。

富岸区画整理区域の魅力アップ

四月七日、西胆振最大規模の商業施設となる「登別サティ」の起工式が行われました。これにより、富岸土地区画整理

事業区域の魅力が、アップするでしょう。

雪解けとともに、いつせいに始まった建設工事。これからは、幌

別地区の商店街近代化事業

もその取り組みを進め、魅力ある商店街が姿を現します。

次々と新たなしい施設が生まれ、活気にあふれる春でした。

登別市担当の行政相談委員は、石本重吉さんと山形貞子さんです。平成四年度に引き続き、四月一日付けで総務庁長官から再委嘱されました。

行政相談委員は石本さんと山形さん



石本 重吉さん
▷住所 柏木町 4-21-19
▷電話 ㉞ 4167



山形 貞子さん
▷住所 若草町 5-3-3
▷電話 ㉞ 8034

「国の仕事によって不利益を受けた」というような行政に対する苦情や疑問の相談をお受けします。相談は無料で簡単です。口頭、電話、手紙でお問い合わせください。秘密は堅く守られます。



登別サティ 完成予想図

*ノーマライゼーション=どのような人でも、一般社会の中に普通に参加し、障害の有害にかかわらず、平等に権利と義務を担って生活していこうという考え方

生涯学習 のぼりべつ

＝学んで広がるみんなの輪＝



スタディちゃん

家庭教育を考える

学校週五日制が始まって、子供達の休日が増えました。当然のことですが子供達が家庭や地域で過ごす時間も増加しました。このことから家庭、地域社会の教育の在り方や意味が以前にも増して重要になってきています。今改めて家庭教育について考えてみることも有意義なことだろうと思います。ここに、父母の役割についてうたった詩を紹介しましょう。

母よその子をしっかりと抱いてあげなさい
いつもあなたが愛されていて
あなたが出て行く社会が
愛に満ちていることを
知らせるために
父よあなたは子供を抱いて
高い山に登りなさい
そして高い高いをしてあげなさい
あなたがこれから出て行く世界が
こんなに広く素晴らしい未来に満ちていることを知らせるために

これは、アメリカインディアン
の歌ですが、母親の役割、父親の
役割を見事に歌い上げていると思
います。

さて、豊かな生活になれ切った
今日の家庭生活の現状はどうでしょ
うか。「教育はっかいどう」（道教
委編）によると、

◎家庭での生活にリズムがなく、
いつまでもテレビを見て夜ふかし
をする傾向にある

◎親子の対話が不足していて、子
供の進路問題など、じっくり相談
にのる親が少なくなっている

◎兄弟が少ないことから人間関係
が希薄で生活経験も不足がちであ
り、家庭が自制心や意志を鍛える
場になっていない

◎親は子供たちにお金や高価なブ
ランド製品を与えるだけで、心を
育てる努力をしない傾向がある

などの特徴的傾向があると言われ
ています。そこで家庭での父母の
役割について考えて見たいと思っ
ます。

お父さんの 役割



子供が将来健康な社会人とし
て、生活できるような社会生活
のルールを教え、育てる役目

があるとされています。子供
がルールに外れたことをしたと
き、き然としてルールを守るこ
とを要求し続ける強さが必要で
しょう。

お母さんの 役割



子供にどんなことがあっても
自分の子供である限り無条件に
愛し育てる役目があるとされて
います。良きにつけ悪しきに
つけ包み込んでしまう優しさ必
要でしょう。

このことを言い替えれば、母親
のどこまでも見捨てることのない
愛情と、父親の厳しい要求がほど
よく調和のとれた家庭があつては
じめて子供が健全に成長し、人格
を形成して行くことができるとい
うことなのです。

しかし、不幸にしてこのような
条件にない子供もいます。このか
ける部分を補うためには、学校や
地域、社会の関係機関との連携が
非常に大切なことになってくるわ
けです。

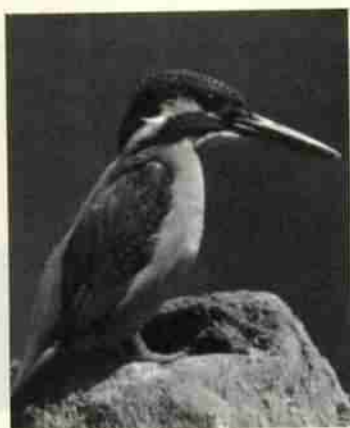
市民一人ひとりの気配りの中で、
次代を担う子供たちの健全育成に
努めていきたいものと思います。

(生涯学習推進室)

幌別川の 野鳥たち



僕はカワセミ。飛ぶ宝石と言わ
れちゃって色は美しいコバルトブル
ーなんだ。初めてヨシキリの会
の人に見られちゃったのは、幌別川
の土手。目の前をビィーと鋭く立
きながら横切ったんだ。会の人
は僕を見て一目でとりこになって。
他の鳥が雑魚に見えただって。
僕は、スズメよりも少し大きく
小太りだけど、魚をねらって柳の
枝や石の上からダイビングするん
だよ。僕から彼女へのプロポーズ
は魚のプレゼント。受け取っても
らえれば土手に愛の巣を掘るんだ。
夏鳥だから秋には南の方へ行っちゃ
うけど、幌別川では小平岸橋や新
川公園の近くの川辺にいるから会
いに来てね。



鳥名 カワセミ

観察時期 5月から10月中旬

(文・写真提供 日本野鳥の会)

登別在住会員ヨシキリの会)

今昔写真館

なつかしいあの頃



昭和45年頃

左の写真は、昭和45年頃撮影された来馬川にかかる第1来馬橋で、現在の中央橋（中央町3丁目先）です。

当時は、木の橋で昭和46年に整備されました。



現在

測量山山開き大会

新緑の中でリフレッシュ

▽日時 五月十六日(日)午前十時
三十分から午後二時三十分

※雨天時は二十三日(日)に延期

▽場所 測量山唐松平と女測量山

▽主なプログラム

◎ムロランウォーク：午前八時三十分集合（入江運動公園）

◎ステージショー：午前十時四十分から午後二時三十分（パト出演技など）

◎ファミリアー広場(女測量山)：子供から大人まで楽しめる各種ゲームなど

◎子供写生会：対象は中学生以下
そのほかクジラダービーやお楽しみ抽選会などユニークで楽しい催しを用意しています

※当日は、一方通行や駐車禁止などの交通規制があります。会場までは、できるだけ徒歩で参加してください。

▽問い合わせ 室蘭観光協会
(☎0102)

となりまち
ほっとランド



伊達市



新緑の有珠山で

森林浴ウォーキング

を開きます

有珠山山開き実行委員会は、山開き安全祈願祭を兼ねた「有珠山さわやかウォーキングフェス」を開きます。

すがすがしい新緑の季節、森林浴をしながらさわやかな汗をかいてみませんか。

▽日時 五月二十三日(日)午前九時三十分(時間厳守)

▽集合場所 有珠登山バス会社前
(道南バス有珠駅前下車徒歩十分無料駐車場もあります)

▽内容 集合場所を午前九時三十分に出発し、登山道または遊歩道の各コースから登山を開始。山頂では安全祈願祭を行うほか、豚汁のサーブ、ゲームアトラクションなどを行います。

▽問い合わせ 伊達市商工観光課
(☎0142)33331

マタニティサークルに参加して 友達づくりをしませんか

今、マタニティライフを送っているみなさん。毎日元気に過ごしていますか。妊娠中は、心身ともに不安になるものです。最近では、育児書や雑誌、テレビ

保健だより

などからとてもたくさん情報が出ていて、自分と比べて不安を募らせていることはないですか。

また、気軽に相談できるお友達はいませんか。

市は、そんな新前ママ達のために一年間に三回のマタニティサークル(母親

学級)を行っています。内容は出産や育児についての学習だけではなく、実習やゲーム、グループでの話し合いなどです。また、赤ちゃんが生まれてからも仲良くお付き合いが続くような友達づくりも目的にしています。これまで、参加したママ達はこんな感想を話しています。

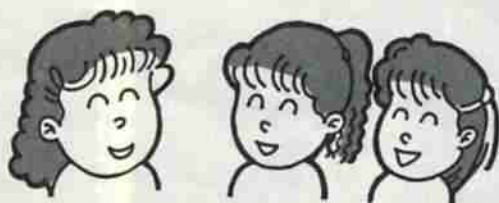
日程

- ☆ 5月は市民会館
7日・10日・21日・24日・26日
- ☆ 9月は市民会館
6日・9日・17日・20日・27日
- ☆ 2月は鷺別公民館
9日・10日・17日・18日・23日
- ▷ 申し込み 保健福祉課
(☎ 6421)

同じ時期に子供を産む人といろいろな話ができて、友達になれたので良かったわ。また、みんなで遊べる約束をしたの。

みんなで楽しく妊婦体操ができるのがいいわね。

人形を使ってお風呂の入れ方を練習しました。一人ひとりの実習でとても良かったです。



さあ、皆さんも楽しくマタニティサークルに参加してみませんか。

▽ 対象 妊娠中の方

▽ 内容 ゲーム、グループワーク、もく浴の練習、妊婦体操、歯科指導、小児科医師や栄養士の講義、先輩ママとの交流会

クーリング・オフ制度

消費者に不意打ちになるような訪問販売などの場合、契約をしても、一定の条件下で、消費者から一方的な解約を認める制度があり、これを「クーリング・オフ(頭を冷やす)制度」と言います。

消費者こーな

クーリング・オフ期間内であれば、消費者は書面によって申し込みの撤回や契約の解除を無条件で行うことができます。

クーリング・オフを行うには、まず日数の計算方法。申し込みの撤回や契約の解除ができることを業者から知らされた(法令により書面に記載することになっ

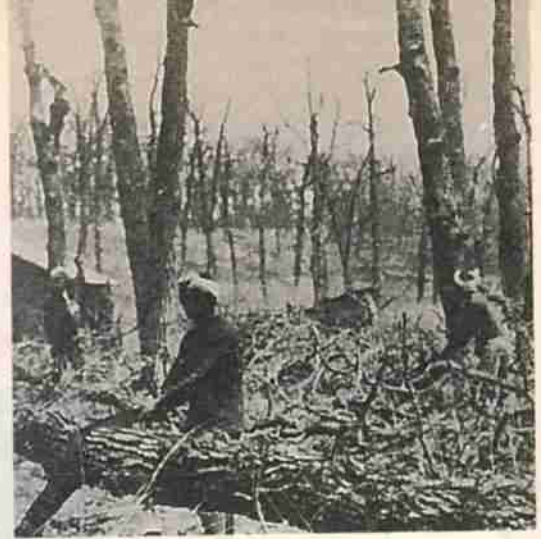
ている)日から起算した日数(その日を含む)であり、その期間内に書面で通知すればよく、期間内に相手方に到達する必要はありません。訪問販売の場合は八日間。通知の有無をめぐるとラブルを避けるため、内容証明郵便で行うほうが賢明です。

いらなときは
きっぱり断る



一部には適用されない場合もありますので消費者協会へ相談してください。

▽ 問い合わせ 登別消費者協会
(☎ 8307)



上鷺別町の丘陵地に続く山側斜面と、JR室蘭線の北西に広がる大湿原地帯を整備し新しい町として、誕生したのが「新生町」である。

約三十年前は、新生町五丁目、六丁目の山麓や丘陵地は雑木や深い笹に被われ、低地帯は長靴でもズブズブと沈む歩けないほどの谷地。未開墾地として放置されていたが山麓の望洋団地や新学田道路を中心に住宅が建ち、現在の道路上登別室蘭線(通常中央通り)沿線は室蘭や道内からの商店移住も多く目を見張る程の発展ぶりに驚くばかりである。

統計的に見ると昭和五十年の世帯数一六五戸・人口六五九人、昭和六十年世帯数一、一四三戸・人口三、九二〇人、平成五年二月の世帯数一、六〇四戸・人口五、一九〇人と登別市内で若草町と共に昭和五十年以降最も伸びている地域である。

郷土史点描

登別郷土文化研究会

宮武紳一

36

新生町を訪ねて

Ⅱ 湿原植物の宝庫Ⅱ

新生町の町名は、昭和四十九年四月一日登別市内の町名・地番を改正し、三十七町百十七丁目が設定され時から、約六十年前の昭和九年以降は、上鷺別町と富岸町の一部に含まれ、大正八年(一九一九)以降は、ほとんどの丘陵地がトウボシナイ、平地帯はワシベツライバ・カロベツ・トンケシの字名であった。

トウボシナイは、「トブ・ウシナイ、竹・群生している沢」で、ワシベツライバは、「ワシベツの古川」の意味。幾度か紹介のとおり現在の富岸川は上鷺別川と合流し鷺別川鉄橋付近で鷺別川に流入していたが、新生町大湿原地帯の主流でもあった。カロベツは、良く分からないが、カラベツ(作る・川)の訛りと思われる、沼地の辺りに自生するフトイ・スケ・ガマなど織物の材料や、クルミ・ハンノキの木皮など染料の材料場所かと

思われる。トンケシは、「沼尻の末」で沼沢に関係している。考古学的にみても、中央通りの低地帯を囲んで新学田通りの高い地域は縄文時代の遺物が散在するので古代人活躍の跡である。

大正四年(一九一五)から亀田公園付近に入植し、開拓に従事した小林太郎さんは、明治三十四年(一九〇一)生まれ、十五年程前初めて昔のお話を伺ったが、入植時の新生町は、前記の植物が生い茂る湿地帯で、少しの雨量で沼状になり、満足な道や家も造られず「馬の草刈り場にしか利用できない土地であった」と話してくれた。低地帯がこのような状態なので、道は、明治三十一年の参謀本部図によると山際の学田道路が早くからあったが、広葉樹林に丈なす下草と蔓類を絡ませ馬車も通れない細道なので、利益の多かつた「炭焼」の炭を俵につめて、馬の背

に駄鞍をつけて両側に荷をつける駄載運搬(タンツケと言った)で鷺別や室蘭方面に運んだという。いずれにせよ約六十年前は、氣候が温暖になり海面が三〜六メートルほど上昇したと言われる(縄文海進)ので、新生町方面は浅海になり海退後陸地化したのが、標高の高い砂丘に遮られて富岸川も西へ流れ鷺別川に合流する始末。湿地の河川水が自由に遊び回る遊水池状の沼沢地になっていた。

明治四十年頃の大洪水で鉄道線路が切断されるといって大災害により、富岸川を現在のように直流させ、河川を整備し灌漑も行われて現状に至っている。

昔、新生町には、白い花が円錐状に咲くサピタ(ノリウツギ)の木が多くあった。樹皮の中の部分は和紙を漉く時のノリになる。昭和初期、本州の和紙生産者がサピタの中期を買いに来るので、仕事の合間をみて中期をむいてためておき売ったというが、沢川にマスがのぼり魚類も多く、野草や湿原植物の宝庫。春にはミスバシヨウが大群落をつくり、夏にはエゾカシノウ・ハナシヨウブ・カキツバタ・クロユリなど、エゾリンドウが咲くころは秋の気配を感じる。自然の豊かな時代から、今の新生町をみると「浦島太郎みたく」と語った小林太郎さんも九十二歳で他界。思いで話の実感だけが今も心に強く伝わってくる。

まちかどぶらり



桜のレリーフ

中登別町

湯の香橋

中登別町を横切るボンアヨロ川にかかる湯の香橋。写真はその欄干にあしらった桜のレリーフです。道道洞爺湖登別線の改良工事により整備されました。

広聴広報係デス

(☎051130)

広報のほりべつ五月一日号をお届けします。今年度、広報のほりべつは二ページ増やして十四ページにし、活字を大きくしました。

内容は、今私たちの町で話題となっている人やグループの皆さんに登場していただく市民登場のページやサークル紹介、幌別川の野鳥たち、リサイクルコーナー、今昔写真館を新しく設けました。

また、今までのわだいなスクランブル（東奔西走にタイトル変更）、生涯学習、消費者コーナー、健康ひとくちメモ（今年度からは一カ月おきに保健だより）、郷土史点描はさらに親しみやすい内容を掲載し、市民リポーターによる市民リポートも継続します。市の行政を一方的にお伝えするばかりではなく、市民の皆さんに参加していただき「市民参加の広報紙づくり」に担当者一同知恵を出し合いながら頑張っています。皆さんのご意見ご感想をお待ちしています。

ひとの動き

■人口 57,121人
(前月比 -1)

■世帯 20,500世帯
(前月比 +41)

平成5年3月末日現在

発行

登別市役所

総務部総務課広聴広報係

☎0143-85-1130

〒059

北海道登別市中央町6-11

おわびと訂正

4月15日号でお知らせしました5月連休の図書館の開・閉館日について誤りがありました。おわびして訂正します。

月日	4/29	30	5/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
施設	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
図書館	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○